



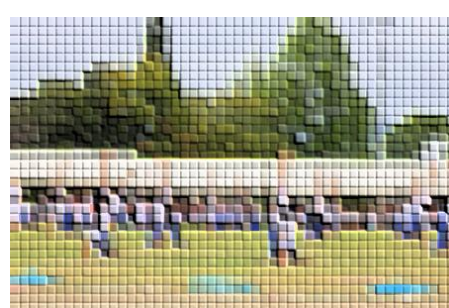
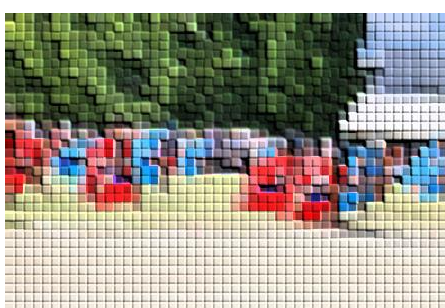
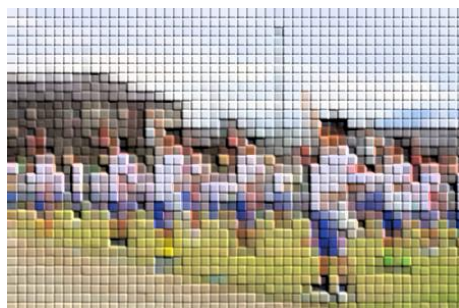
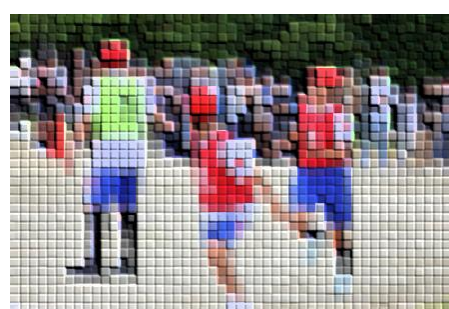
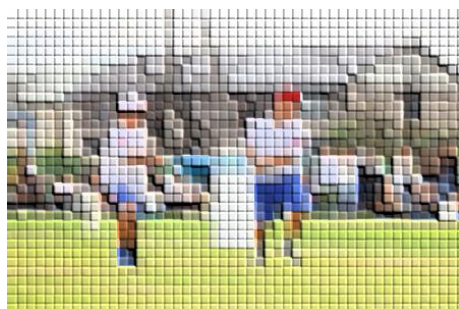
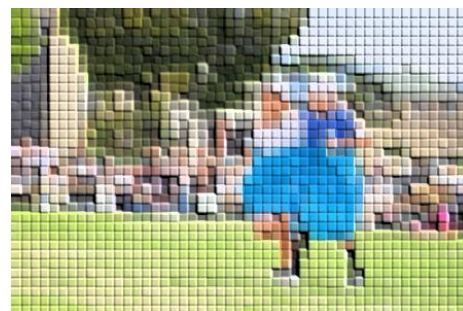
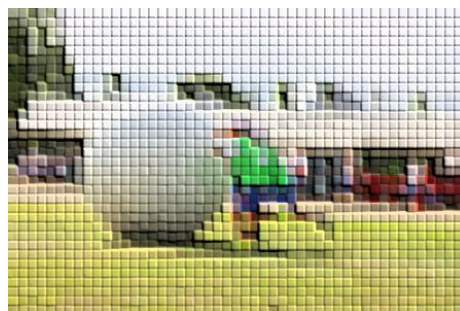
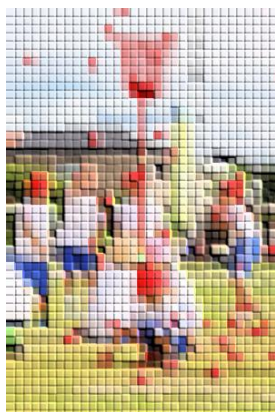
運動会テーマ

勇気百倍！～みんなでスタート 希望に満ちたゴールへ～

児童玄関両脇に植えられたキンモクセイが薫る時季になりました。子どもたちが登校してきた時に「よい香りで迎えてあげたい」という、当時植栽された方々の温かい思いが伝わります。

さて、順延により10月5日（日）の開催となった第43回竜王西小学校運動会は、運動のしやすい気候の中で、気持ちよく実施することができました。先生たちにやらされるのではなく、子どもたちが創りあげる運動会にするために、練習から子どもたちが主体的に取り組めるようにしてきました。子どもたちが前面に出る練習を行うことで、子どもたちの積極性や自立心が向上し、集中力の高い練習ができたと感じています。当日は、子どもたちの自信に満ちた表情や楽しそうに演技する姿を見ることができました。今年度は終盤まで同点で進行し、最後の縦割り班種目が引き分けとなったために、赤組白組の引き分け同点優勝という結果になりました。

協力・団結・ひたむきさを随所に感じたこと、閉会式での感想発表で、代表児童が、「友だちと練習できた楽しさ」「参加できた喜びと感謝」「仲間からの励ましにより運動会が好きになれたこと」を述べたことから、（やっぱり小学校の運動会っていいものだな）と思うことができました。



保護者の皆様には、練習時からのご理解とご協力、そして事前のテントの設営や当日の片付けに積極的にご参加いただいたことに感謝申し上げます。また、ご来賓、地域の皆様には、子どもたちのために当日の温かいご声援と大きな拍手をいただき、ありがとうございました。

6年生のふりかえりの作文から

想いをつなぐバトン

「バーン」

スタートのピストルが鳴った。第一走者が走り出した。私は十一番。とても応援した。小学校生活最後の運動会で、二フイニッシュを狙っていた。走者は今一、二位。いよいよ私の番だ。緊張の中、バトンが心配だった。

これまで、何度も順番を変え、話し合いになるほど練習を重ねた。それだけみんな必死で、勝ちたかったからだ。

しかし、以前の練習で私がバトンミスをして一、二フイニッシュを逃したことがあった。私は落ち込んだ。本番もこされたらどうしようと考えた。でも、そんな時に駆け寄ってくれた仲間が沢山いた。励ましてくれた。

「○ちゃん良かったよ。速かったよ」

「私達がサポートするから大丈夫だよ」

と、たくさん温かい言葉をかけてくれたり、ハイタッチをしてくれたりした。その後も、何度もバトン練習をした。できなかったことをやめて新しい方法でやってみたりもした。先生や友だちに見てもらった時に、

「いい感じ、上手だよ」

と、声をかけてくれた。

本番になり、大丈夫、できる。そう頭に何度も唱えた。前の人が近づいてきた。私は手を出し走り出す。バトンを受け取る。成功した。嬉しかった。後は全力で走り、バトンを渡すだけ。そして、リレーはあつという間だった。結果は一位と三位で勝利できた。もちろん一、二フイニッシュできなくて悔しさは残った。しかし、バトンが成功し勝てたことは嬉しかった。何より今回の運動会で学んだことは、勝つことではない。みんなでバトンを繋いで、みんなで走って楽しむことが大切だということが分かった。そして、バトンは短い瞬間だけれどその一瞬にはみんなの思いそして勝利への重要な役割、いろいろな意味が凝縮されていることが分かった。楽しかった。

学校保健委員会・PTA教育を語る会 開催

10月8日に、学校保健委員会・教育を語る会が行われました。学校保健委員会には、保護者代表としてPTA執行部（西サポ11）の皆様にご参加いただき、本校定期健康診断の結果から見えてきた課題について話し合いました。

後半の学習会では、教育を語る会「もしもの時の救急処置～誤飲、固定法、止血法について～」と題して、日本赤十字山梨支部指導員の野沢様、鈴木様より救急処置の実技講習を受けました。保護者と教職員とのペアになって、お互いに各部位の止血（実際に出血はありませんが）や足首の固定を実際に試しました。相手に実際にやってみることで「手当は、相手との信頼関係が必要」というお話がよくわかりました。1時間ほどの講習でしたが、とても役立つ内容でした。

実際に使う場面に遭遇したくありませんが、備えとして技術を持っていることは大事だと思いました。PTA執行部（西サポ11）の皆様には、会の運営をありがとうございました。

図書の寄附をいただきました

今年度も、株式会社レイコー様（本社 甲斐市長塚）より図書のご寄附をいただきました。毎年、甲斐市内の小中学校に寄附をいただいております。ありがとうございます。

本校では、「まんがで読む日本の古典シリーズ」を中心に、22冊をいただいております。すでに貸し出しを始めています。

